

運用例：主催者が他の関連団体の個人情報を取得したくない場合

管理グループを設定することで、確認できる範囲を指定することも可能です。

レベル5 管理者

【確認できる個人情報】  
人数のみ（個人の特定出来ない）

レベル4 管理者

各セクションのとりまとめ

【確認できる個人情報】  
メールアドレス・氏名・性別

レベル3 管理者

企業内でのとりまとめ

【確認できる個人情報】  
メアド・氏名・氏名英語表記  
生年月日・性別・電話番号・顔写真

